

(8) 不足する財源を確保するためにどのような手法が考えられますか。皆様の考えをお聞かせください。頂いた提案をそのまま掲載しています。読み取れなかった部分は、「○」としています。

提 案 内 容
財源がどう不足しているのか、収入がどうで支出はどうなのか。はっきり全市民にわかりやすく提示すべき。そうでなければ提案は上がらない。
積極的な財源を確保→休眠状態の施設・土地を処理する(迅速に)
市職員の実行力に不信感あり。有能な民間の力を借りて欲しい。
「民間施策との合築」いいですね。千葉市のきぼ一、みたいな。土地の切り売りは、単的で意味がないですね。習志野(エリア)に魅力がない現行では安価ですし。
集めた税金が、一部の市民の為だけでなく、まさに公共性を考えた税金の使い方が必要ではないか。まず、そこが先決。
増税は不可。投資。
市の土地で有る物を利用して居ない土地が多々有ると思います。市民に優先的に販売して資金作りにしてほしい。
施設の有料化も検討要
民間資本の導入はこれからのあり方としていいと思うが、民間が参加しやすいシステム(利益が得られる)が必要です。そうすれば、大企業の大資本が参加しやすい。プロジェクト案は大企業資本にすべきです。
民間の力を!
市の職員の人員を減らし、給料も減らす事。公務員を余りにも甘やかし過ぎ!
大規模開発の中止
習志野市の財源の見直しをする
とりわけ子育て世代が住みやすい町づくりを。将来の税収源。児童館機能、保育、教育機能の質・量低下は逆行。統廃合にその視点が欠如していると感じる。
まず市役所の建て替えをリノベーションにするなど、できるだけコストをかけないで行う。
津田沼駅付近の開発計画に多額な市の補助を注いでいるが、市の長期計画の着実な実行が必要
限られた財政の中で選択と集中はやむを得ない。
統合した施設の跡地を民間や個人に売却し、そこで新たな活用をしてもらい、固定資産税を財源にあてることや、そこにもしマンションなどが建ち、人口増加に繋がれば、税金等による財源確保も期待できるのではと思います。
習志野市に来てくれる人を増やし、施設を利用してもらうこと。これにより、財源を増やすことである。その施設を作ることが大切であるが…
民間との協同で活用できる様に、施設の再生計画をふまえて、集約が必要。遊休地になる土地を売却
他の○目、例えば道路補修費などの削減など
①遊休不動産の売却 ②不動産の有効利用(定借、区合所有) ③起債、市民債 ④税収の拡大
民間の経営力・コスト意識をもって運営する。
行財政改革による歳入の増加と歳出の削減による財源の確保。特に歳出の人件費、物件費の削減の徹底した検討が必要。余剰市有地の売却も一つの財源確保策であるが、世代間の財政負担に差が生じない仕組みを考えた上で売却を考える必要がある。起債。
最終的には歳出削減あるいは増税(有料化地方財源なり○○ないため)しか○○をいない。国から補助金も含めて○○○。これをまずしっかり確保してから、具体的方法を○○○に検討すべきだ。○○○○○○○○○○○○○○○○空地の売却、賃貸契約○○どれがより有効か1つずつ施設ごとに考えるべきだろう。
今回の講演で説明された、合理的でかつ、そのデメリットに対するきめ細かい対応を踏まえて、統廃合する案に賛成です。(例:距離の問題はハッピーバスの公共施設への運行ルートを増やすなど(無料化も)。あくまで案ですが、大胆に大手民間不動産に依頼し、中央公園も含め民間テナントも入れることを考えて、建物・土地計画に参入させるといことも考えていっただらと思います。
民間活用、ボランティア、他を活用し、行政財源を大幅減の考慮が必要
民間に委託する。利用者負担も現在は安すぎるのではないか。
統廃合を進める。民間資本の導入。施設使用料の見直し。
施設の有料化・値上げ(利用料)
公共と民間のコラボ
民間財源の利用が必要と説明により判りました。中央公園を中心に大規模に民間資本も入り発展、開発が出来ると思います。中央公園を中心に必要施設をまとめて、分散しない方向が良いと思います。
民間企業の参画
各市に比べて、人口比に対して議員が多く(浦安市と同人口議員16名)、全ては合理的に解決して亦スピードも要する。議員数も現在から半減していくのも財源を増やす人口減少と同時進行として一考を要する。
受益者負担が基本的な考え方ですが、そのために多くの方々が何らかの活動に参加(参加しやすい活動づくりが必要)することが大事だと思います。
習志野市の全体の予算の中で、公共施設の現在の利用効率と将来の見通しから、利用者から一部有料での利用を考えては。

提 案 内 容

藤崎図書館を廃止する理由が不明確。むしろ大久保図書館を作らず、藤崎に統合すべきではないか。
民間自立型施設経営の活用
統合して、有料化にしても良いのでは。
市民からも基金を募ったらどうか。
民間活用も一部よいと思うが、利用料が高くなったり、規制がかけられたりして、使いにくくなることには反対。経済効果のみを考えては、何のために税金を払っているのか、分からない。
財源の捻出は、市で考えるべきである(事業仕分け等)。年間かける15億円を固定して考えるべきではなく、もっと増やすべく努力をすべきである。
民間をもっと活用していく
現在あるPJの強化です。さらなる人材を登用してリーダーを補助し、継続・発展させてください。
施設の数減る方向でよいのでは？
ポートピアの収入で、多少の金は回るのでは？他の無くなる施設を売って財源になるのでは？
この問題はもっと早く取り組んだ方がよかった。老朽化はわかっていた。
教育、文化の町「ならしの」、若者を核とした町づくりを、公共施設統廃合というチャンスに活かして欲しい。
市職員の削減。市職員の賃金水準の見直し。
今迄の市政の財政に大いに問題あり。議会も何をやってきたのか。
コストダウンの方法へ
民間経営、運営へ
寄付・利用料の設定(低料金、現在無料施設でも)
遊休地の売却
統廃合、民間活動の活用しかないのでは？市債の発行？
駐車場収入・建物の一部の賃料収入。寄付など。
統廃合した施設の跡地に集合住宅をつくり、人口増加を図り、税収入を増やす。
時代により、施設使用も変化があり利用度も変わる。また、一部の人に限定されている可能性もある。財政面から考え、統廃合を考える必要がある。
廃止後跡地を出来るだけ財源化。経営運営のボランティア化→職員数の削減。集約化建物の多様化・維持管理費の削減。
公民館利用料金の適正化。広報紙では職員削減を告知しているが、臨採と呼ばれる不定期職員が多すぎると感じる。経費削減効果は高いと思うが、この数字も公開してはいかが？支出削減効果
政治家、公務員の収入を合理化すべし。地方公務員の給与が最も高いとは驚きである。又、信じられない事である。
市・行政(市民)の財産である固定資産は売却しないで貸与。民営と共同開発にて第三者に貸出し長い間をかけてもゼロを目指す。運営については人件費の削減(指定管理者等)を考える。
寄付、債券
リスクが有るが、京成電鉄・各大学からの資金参加？
勤労会館の勤労者の無料から有料化もあり。但し、一般よりは低料金で。
老朽化した団地、遊休地等の再開発によって、新住民の転入促進をする。都市の再生計画によって税収増を実現出来る。市の企画政策部の力不足になる。
中央図書館、市民会館、勤労会館機能は市役所敷地に。
効果のあるイベント開催
行政と民間、投資、運営、維持管理等を含めた財源の明確化
未来の子供達が先々は利用する事となりますので、自治会等々で説明をして、話し合い、今利用している私達が寄付をして、実現していく事が大事だと思います。毎日、足歩でウォーキングで健康を考える。
対象敷地内に民間商業施設等の算入の検討。駐車場の一般有料化
民間活力の導入が理想ですが、利益はもちろん、収支トントンも難しいのではないのでしょうか。民間図書館についても収益はどこから得るのでしょうか。貸出料をとるのでしょうか。NPO等の人件費等を補助金として支出するのでしょうか。アーツ千代田の収支事例があればイメージもわくと思います。常識的には不足財源については官・民いずれも利用者に相当の負担を求めるのが筋と思いますが、具体的な収支計画案みたいなものがあれば、良いアイデアも出てくると考えます。
市全体の予算の配分を変えることは考えられないのか。文教都市をうたうのであれば、この分野に予算の優先配分も考えられるのではないのか。
統廃合によりうみだされる土地の売却